

二次医療圏ごとに見た回答の傾向について

現在の二次医療圏ごとに見てみると、合計の傾向と多少の差はあるものの、取り立てて特筆するようなものは見受けられない。
特に回答数の少ない圏域もあり、その傾向が有意であると言いがたいものがあるが、強いて言えば次のような傾向がある。
(回答数が一定程度ある、「北秋田」や「湯沢・雄勝」は注目すべき点がある)

1 広域化のイメージについて

(1) 全体回答数で最多の「病院等が遠くなる」について、合計の構成割合よりも大きくなっているのは「大館・鹿角」、「能代・山本」、「湯沢・雄勝」である。

このうち、広域化に当たって交通網の整備が必要であることについて、「大館・鹿角」や「能代・山本」で合計と比較して若干、構成割合が大きくなっている。

「大館・鹿角」や「能代・山本」は、医療機関を選ぶ際に重視することについても、「近さ」を選択する割合が合計と比較して若干大きくなっている。

(2) 広域化のイメージの一つである「人口減少下において必要なものだと思う」は合計の構成割合では五割弱であるが、圏域別で見ると小さい割合の圏域も散見される。

ちなみに、全回答における構成割合が最も大きい圏域は「大仙・仙北」である。

(3) なお、「大曲・仙北」は広域化するうえで必要なことは、「病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」が最多である。

2 広域化の効果について

合計と異なり「医師を確保する効果が期待できる」が最多の圏域は「大館・鹿角」や「湯沢・雄勝」である。

(全体の最多は、「人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく」である。)

3 広域化する場合、必要なことについて

病院等までの公共交通機関や道路網の整備等を重視する圏域もあれば、病院間での情報共有等を重視している圏域もある。

4 医療で充実すべきことについて

どの圏域も概ね合計と同様の傾向であるが、「北秋田」のみが「24時間対応の救急医療」が最多となっている。(全体の最多は、「総合診療医による診療」である。)また、「大館・鹿角圏域」は「周産期医療」を選択する割合が他の圏域と比較して大きい。

5 その他

最も回答数が多い「秋田周辺」は合計と同様の傾向がある。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	n=28	n=67	n=30	n=117	n=30	n=36	n=7	n=83	n=7	n=2	n=407
	医療圏										
	大館・鹿角	北秋田		秋田周辺	由利本荘 にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	県外	不明	合計
病院等が遠くなる	17 60.7%	33 49.3%	23 76.7%	60 51.3%	15 50.0%	18 50.0%	2 28.6%	57 68.7%	2 28.6%	1 50.0%	228 56.0%
人口減少下において必要なものだと思う	9 32.1%	26 38.8%	15 50.0%	58 49.6%	12 40.0%	23 63.9%	2 28.6%	42 50.6%	5 71.4%	1 50.0%	193 47.4%
病院等の再編や統廃合が進む	12 42.9%	26 38.8%	14 46.7%	64 54.7%	10 33.3%	18 50.0%	3 42.9%	42 50.6%	1 14.3%	0 0.0%	190 46.7%
病院等が少なくなる	9 32.1%	22 32.8%	11 36.7%	40 34.2%	11 36.7%	8 22.2%	4 57.1%	29 34.9%	0 0.0%	0 0.0%	134 32.9%
広域化により効率的な医療提供が期待される	8 28.6%	18 26.9%	4 13.3%	26 22.2%	5 16.7%	5 13.9%	2 28.6%	18 21.7%	0 0.0%	0 0.0%	86 21.1%
広域化して何がかわるのが分からない	5 17.9%	12 17.9%	5 16.7%	15 12.8%	9 30.0%	8 22.2%	1 14.3%	11 13.3%	1 14.3%	1 50.0%	68 16.7%
その他	1 3.6%	2 3.0%	1 3.3%	10 8.5%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	16 3.9%
無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
圏域の計	61	139	73	273	63	80	14	199	10	3	915

- (1)「病院等が遠くなる」については、「大仙・仙北」「横手」を除く6圏域で最も多くなっている。特に「能代・山本」が30名中23名(76.7%)、「湯沢・雄勝」が83名中57名(68.7%)と、全回答数における割合が大きくなっている。
- (2)「人口減少下において必要なものだと思う」について、全回答数の過半数を超えているのは、「大仙・仙北」と「湯沢・雄勝」である。ほか秋田周辺等において一定数いるが、県北の圏域は全回答数における割合が大きいとはいえない。
- (3)「病院等の再編や統廃合が進む」については、「秋田周辺」が全回答数における割合が大きくなっている(117名中64名(54.7%))。
- (4)「広域化して何がかわるか分からない」は、「由利本荘・にかほ」が30名中9名(30.0%)と、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	n=28	n=67	n=30	n=116	n=30	n=36	n=7	n=82	n=7	n=2	n=405
	医療圏										
	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘 にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	県外	不明	合計
人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく	9 32.1%	20 29.9%	13 43.3%	53 45.7%	16 53.3%	20 55.6%	4 57.1%	33 40.2%	3 42.9%	1 50.0%	172 42.5%
医師を確保する効果が期待できる	17 60.7%	19 28.4%	11 36.7%	36 31.0%	9 30.0%	12 33.3%	3 42.9%	36 43.9%	1 14.3%	1 50.0%	145 35.8%
特に効果はないと思う	5 17.9%	19 28.4%	5 16.7%	28 24.1%	6 20.0%	7 19.4%	0 0.0%	17 20.7%	1 14.3%	1 50.0%	89 22.0%
診察を受けるときの病院等の選択肢が広がる	6 21.4%	22 32.8%	4 13.3%	16 13.8%	4 13.3%	6 16.7%	4 57.1%	18 22.0%	5 71.4%	0 0.0%	85 21.0%
その他	2 7.1%	6 9.0%	2 6.7%	14 12.1%	3 10.0%	1 2.8%	0 0.0%	1 1.2%	1 14.3%	0 0.0%	30 7.4%
無回答・無効	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.5%
圏域の計	39	86	35	148	38	46	11	106	11	3	523

- (1)「人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく」が最多となっているのは、5圏域である。うち、「大仙・仙北」、「由利本荘・にかほ」は過半数を超えている(大仙・仙北は36名中20名(55.6%)、由利本荘・にかほは30名中16名(53.3%))。
- (2)「医師を確保する効果が期待できる」については、「大館・鹿角」では最多で6割おり(28名中17名(60.7%))、医療人材確保への期待の高さがうかがえる。また、「湯沢・雄勝」でもこの項目が最多となっている。
- (3)「診察を受けるときの病院等の選択肢が広がる」については、「北秋田」では最多で3割選択されている(67名中22名(32.8%))。回答数が少なく同数であるが、「横手」でもこの項目が最多となっている。

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。

(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	n=28	n=66	n=29	n=113	n=28	n=36	n=7	n=82	n=7	n=2	n=398
	医療圏										
	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘 にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	県外	不明	合計
病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている	17 60.7%	30 45.5%	18 62.1%	64 56.6%	11 39.3%	15 41.7%	4 57.1%	39 47.6%	3 42.9%	1 50.0%	202 50.8%
病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている	10 35.7%	32 48.5%	13 44.8%	38 33.6%	14 50.0%	21 58.3%	1 14.3%	42 51.2%	2 28.6%	1 50.0%	174 43.7%
病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている	10 35.7%	19 28.8%	13 44.8%	45 39.8%	11 39.3%	18 50.0%	3 42.9%	36 43.9%	0 0.0%	1 50.0%	156 39.2%
デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受ける体制が整っている	6 21.4%	23 34.8%	3 10.3%	34 30.1%	8 28.6%	9 25.0%	3 42.9%	30 36.6%	4 57.1%	1 50.0%	121 30.4%
往診や訪問診療などの在宅医療が充実している	8 28.6%	7 10.6%	5 17.2%	23 20.4%	4 14.3%	5 13.9%	3 42.9%	11 13.4%	1 14.3%	0 0.0%	67 16.8%
その他	4 14.3%	5 7.6%	1 3.4%	9 8.0%	2 7.1%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 5.5%
無回答・無効	0 0.0%	1 1.5%	1 3.4%	4 3.5%	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	9 2.3%
圏域の計	55	117	54	217	52	69	14	159	10	4	751

- (1)「病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている」が最多の圏域は4圏域である。その4圏域は全回答数の過半数を超えている。
 (2)「病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」が最多なのは、残りの4圏域である。
 そのうちの一つの「大仙・仙北」は、「病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている」も全回答数の半数が選択している。
 (3)「病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている」については、「大仙・仙北」、「能代・山本」、「湯沢・雄勝」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。(「大仙・仙北」は36名中18名(50.0%))
 (4)「デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受ける体制が整っている」について、「湯沢・雄勝」、「北秋田」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。(「湯沢・雄勝」が82名中30名(36.6%)、「北秋田」が66名中23名(34.8%))

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。
(特に重視していることを2つまで選択してください。)

n=28 n=65 n=28 n=114 n=29 n=36 n=7 n=83 n=7 n=2 n=399

	医療圏										合計
	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘 にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	県外	不明	
信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること	17 60.7%	46 70.8%	21 75.0%	73 64.0%	16 55.2%	31 86.1%	7 100.0%	58 69.9%	5 71.4%	2 100.0%	276 69.2%
自宅や職場から近いこと	17 60.7%	35 53.8%	17 60.7%	64 56.1%	14 48.3%	19 52.8%	6 85.7%	34 41.0%	2 28.6%	0 0.0%	208 52.1%
高度な医療設備を備えていること	8 28.6%	16 24.6%	3 10.7%	33 28.9%	8 27.6%	11 30.6%	0 0.0%	27 32.5%	3 42.9%	0 0.0%	109 27.3%
夜間や休日にも対応していること	6 21.4%	13 20.0%	11 39.3%	20 17.5%	10 34.5%	4 11.1%	1 14.3%	24 28.9%	0 0.0%	0 0.0%	89 22.3%
交通の便が良いこと	2 7.1%	7 10.8%	1 3.6%	19 16.7%	3 10.3%	4 11.1%	0 0.0%	10 12.0%	1 14.3%	0 0.0%	47 11.8%
診療科が多いこと	2 7.1%	1 1.5%	0 0.0%	2 1.8%	2 6.9%	1 2.8%	0 0.0%	6 7.2%	1 14.3%	0 0.0%	15 3.8%
特になし	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%
その他	2 7.1%	1 1.5%	0 0.0%	5 4.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	9 2.3%
無回答・無効	0 0.0%	2 3.1%	2 7.1%	3 2.6%	1 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 2.0%
圏域の計	54	122	55	219	54	70	14	160	12	2	762

- (1)どの圏域も「信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること」が最も多いが、全回答数における割合はばらつきがある(55.2%～100%)。
(2)「大館・鹿角」は、「信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること」と「自宅や職場から近いこと」が同数となっている。
(3)「自宅や職場から近いこと」については、「大館・鹿角」、「能代・山本」及び「秋田周辺」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。(回答数は少ないが横手も)
(4)「高度な医療設備を備えていること」については、「湯沢・雄勝」「大仙・仙北」等が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
(5)「夜間や休日にも対応していること」は、「能代・山本」、「由利本荘・にかほ」及び「湯沢・雄勝」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。
(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	n=27	n=65	n=28	n=115	n=28	n=36	n=7	n=82	n=7	n=2	n=397
	医療圏										
	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘 にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	県外	不明	合計
さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)	16 59.3%	20 30.8%	15 53.6%	59 51.3%	19 67.9%	21 58.3%	3 42.9%	47 57.3%	0 0.0%	0 0.0%	200 50.4%
24時間対応の救急医療	9 33.3%	26 40.0%	7 25.0%	35 30.4%	12 42.9%	6 16.7%	2 28.6%	25 30.5%	5 71.4%	0 0.0%	127 32.0%
認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療	4 14.8%	18 27.7%	8 28.6%	19 16.5%	2 7.1%	11 30.6%	3 42.9%	25 30.5%	1 14.3%	0 0.0%	91 22.9%
発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療	2 7.4%	19 29.2%	5 17.9%	24 20.9%	10 35.7%	10 27.8%	0 0.0%	17 20.7%	2 28.6%	0 0.0%	89 22.4%
安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制	7 25.9%	16 24.6%	3 10.7%	21 18.3%	2 7.1%	6 16.7%	1 14.3%	7 8.5%	2 28.6%	1 50.0%	66 16.6%
訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療	3 11.1%	6 9.2%	3 10.7%	19 16.5%	2 7.1%	6 16.7%	1 14.3%	12 14.6%	1 14.3%	0 0.0%	53 13.4%
がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療	6 22.2%	8 12.3%	3 10.7%	15 13.0%	2 7.1%	5 13.9%	1 14.3%	7 8.5%	0 0.0%	1 50.0%	48 12.1%
長期医療に対応した療養型医療	4 14.8%	5 7.7%	4 14.3%	15 13.0%	1 3.6%	2 5.6%	1 14.3%	13 15.9%	0 0.0%	0 0.0%	45 11.3%
新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.9%	1 3.6%	0 0.0%	1 14.3%	4 4.9%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.8%
その他	1 3.7%	2 3.1%	1 3.6%	6 5.2%	0 0.0%	1 2.8%	1 14.3%	1 1.2%	0 0.0%	1 50.0%	14 3.5%
無回答・無効	1 3.7%	2 3.1%	2 7.1%	2 1.7%	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	10 2.5%
圏域の計	53	122	51	216	53	68	14	159	11	3	750

- (1)7圏域において「さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)」が最多であるが、「北秋田」のみ「24時間対応の救急医療」が最多となっている。(「北秋田」、65名中26名(40.0%))
- (2)「24時間対応の救急医療」については、「北秋田」のほか「由利本荘・にかほ」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。(「由利本荘・にかほ」、28名中12名(42.9%))
- (3)「認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療」については、「湯沢・雄勝」、「大仙・仙北」、「北秋田」、「能代・山本」等が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。(「湯沢・雄勝」、82名中25名(30.5%))
- (4)「発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療」については、「由利本荘・にかほ」、「北秋田」、「大仙・仙北」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。(「由利本荘・にかほ」、28名中10名(35.7%)、「北秋田」、65名中19名(29.2%))

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。
(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	n=28	n=65	n=29	n=115	n=30	n=36	n=7	n=83	n=7	n=2	n=402
	医療圏										
	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘 にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	県外	不明	合計
医師や看護師など医療従事者の確保	18 64.3%	49 75.4%	16 55.2%	69 60.0%	24 80.0%	20 55.6%	4 57.1%	60 72.3%	3 42.9%	1 50.0%	264 65.7%
病院間の役割分担や連携を更に充実	7 25.0%	18 27.7%	8 27.6%	48 41.7%	5 16.7%	16 44.4%	2 28.6%	27 32.5%	3 42.9%	1 50.0%	135 33.6%
公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保	12 42.9%	19 29.2%	11 37.9%	38 33.0%	9 30.0%	11 30.6%	4 57.1%	26 31.3%	0 0.0%	1 50.0%	131 32.6%
デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備	6 21.4%	14 21.5%	8 27.6%	22 19.1%	8 26.7%	9 25.0%	2 28.6%	26 31.3%	3 42.9%	1 50.0%	99 24.6%
医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有	3 10.7%	6 9.2%	10 34.5%	19 16.5%	7 23.3%	8 22.2%	0 0.0%	13 15.7%	0 0.0%	0 0.0%	66 16.4%
介護サービスとの連携強化	3 10.7%	7 10.8%	1 3.4%	17 14.8%	2 6.7%	5 13.9%	2 28.6%	11 13.3%	2 28.6%	0 0.0%	50 12.4%
このままで良い	1 3.6%	2 3.1%	1 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.0%
その他	2 7.1%	3 4.6%	0 0.0%	8 7.0%	2 6.7%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 4.0%
無回答・無効	0 0.0%	2 3.1%	1 3.4%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 1.2%
圏域の計	52	120	56	223	57	70	14	163	11	4	770

- (1)どの圏域も「医師や看護師など医療従事者の確保」が最も多い。
(2)「病院間の役割分担や連携を更に充実」については、「秋田周辺」と「大仙・仙北」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
(3)「公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保」については、「大館・鹿角」、「能代・山本」、「秋田周辺」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
(4)「デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備」については、「湯沢・雄勝」、「能代・山本」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。

大館・鹿角圏域

有効回答者数(n)が28名と少数であるが、特徴としては以下の通り。

- ①二次医療圏広域化についてのイメージは「人口減少において必要なものだと思う」が、合計と比較して構成割合が小さい。
- ②広域化の効果では「医師を確保する効果が期待できる」が、合計と比較して構成割合が大きい。
- ③医療機関を選ぶ際に重視していることは「信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること」と「自宅や職場から近いこと」が同数となっている。

(広域化する場合に必要なことや、人口減少が進むなか秋田県が取り組むべきことについて、交通網の整備を選んでいる割合が、全体平均より若干大きい)

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が速くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかわからない		その他		無回答・無効		計
大館・鹿角	17	60.7%	9	32.1%	12	42.9%	9	32.1%	8	28.6%	5	17.9%	1	3.6%	0	0.0%	61
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=28
n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
大館・鹿角	9	32.1%	17	60.7%	5	17.9%	6	21.4%	2	7.1%	0	0.0%	39
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=28
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報が一っかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
大館・鹿角	17	60.7%	10	35.7%	10	35.7%	6	21.4%	8	28.6%	4	14.3%	0	0.0%	55
合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=28
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日に対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
大館・鹿角	17	60.7%	17	60.7%	8	28.6%	6	21.4%	2	7.1%	2	7.1%	0	0.0%	2	7.1%	0	0.0%	54
合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=28
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
大館・鹿角	16	59.3%	9	33.3%	4	14.8%	2	7.4%	7	25.9%	3	11.1%	6	22.2%	4	14.8%	0	0.0%	1	3.7%	1	3.7%	53
合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=27
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
大館・鹿角	18	64.3%	7	25.0%	12	42.9%	6	21.4%	3	10.7%	3	10.7%	1	3.6%	2	7.1%	0	0.0%	52
合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=28
n=402

北秋田圏域

①広域化の効果では最多の「診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる」のほか、「人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく」、「医師を確保する効果が期待できる」、「特に効果はないと思う」がほぼ同数となっている。(広域化のイメージと同様、過半数を超えるような多数意見は無い)

②広域化するうえで必要なことは、最多の「病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」と「病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている」がほぼ同数となっている。

③特に充実してほしいことは、「24時間対応の救急医療」が最多となっている。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかわからない		その他		無回答・無効		計
北秋田	33	49.3%	26	38.8%	26	38.8%	22	32.8%	18	26.9%	12	17.9%	2	3.0%	0	0.0%	139
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=67
n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
北秋田	20	29.9%	19	28.4%	19	28.4%	22	32.8%	6	9.0%	0	0.0%	86
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=67
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		住診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
北秋田	30	45.5%	32	48.5%	19	28.8%	23	34.8%	7	10.6%	5	7.6%	1	1.5%	117
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=66
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日でも対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
北秋田	46	70.8%	35	53.8%	16	24.6%	13	20.0%	7	10.8%	1	1.5%	1	1.5%	1	1.5%	2	3.1%	122
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=65
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や住診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
北秋田	20	30.8%	26	40.0%	18	27.7%	19	29.2%	16	24.6%	6	9.2%	8	12.3%	5	7.7%	0	0.0%	2	3.1%	2	3.1%	122
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=65
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
北秋田	49	75.4%	18	27.7%	19	29.2%	14	21.5%	6	9.2%	7	10.8%	2	3.1%	3	4.6%	2	3.1%	120
合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=65
n=402

能代・山本圏域

有効回答者数(n)が30名と少数であるが、特徴としては以下の通り。

- ①広域化のイメージについては、「病院等が遠くなる」が、合計と比較して構成割合がとて大きい。
- ②その他の設問は、合計と比較して取り立てて言及するほどの特徴は無い。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統廃合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかわからない		その他		無回答・無効		計
能代・山本	23	76.7%	15	50.0%	14	46.7%	11	36.7%	4	13.3%	5	16.7%	1	3.3%	0	0.0%	73
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=30
n=407

Q2 広域化するるとどのような効果が期待できるとお考えですか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られている		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受ける時の病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
能代・山本	13	43.3%	11	36.7%	5	16.7%	4	13.3%	2	6.7%	0	0.0%	35
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=30
n=405

Q3 広域化する場合は、どのようなことが必要だと思えますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
能代・山本	18	62.1%	13	44.8%	13	44.8%	3	10.3%	5	17.2%	1	3.4%	1	3.4%	54
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=29
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日にも対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
能代・山本	21	75.0%	17	60.7%	3	10.7%	11	39.3%	1	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	7.1%	55
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=28
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医にたがく総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
能代・山本	15	53.6%	7	25.0%	8	28.6%	5	17.9%	3	10.7%	3	10.7%	3	10.7%	4	14.3%	0	0.0%	1	3.6%	2	7.1%	51
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=28
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
能代・山本	16	55.2%	8	27.6%	11	37.9%	8	27.6%	10	34.5%	1	3.4%	1	3.4%	0	0.0%	1	3.4%	56
合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=29
n=402

秋田周辺圏域

①二次医療圏広域化についてのイメージは「病院等の再編や統廃合が進む」が、わずかの差で最多であるが、それ以外は全体の傾向と概ね同じ傾向である。

(秋田周辺の回答数が全体の4分の1を超えており、影響度が大きい)

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が進む		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統廃合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何が変わるのかが分からない		その他		無回答・無効		計	
秋田周辺	60	51.3%	58	49.6%	64	54.7%	40	34.2%	26	22.2%	15	12.8%	10	8.5%	0	0.0%	273	n=117
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915	n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できるとお考えですか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受ける時の病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計	
秋田周辺	53	45.7%	36	31.0%	28	24.1%	16	13.8%	14	12.1%	1	0.9%	148	n=116
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523	n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計	
秋田周辺	64	56.6%	38	33.6%	45	39.8%	34	30.1%	23	20.4%	9	8.0%	4	3.5%	217	n=113
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751	n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日も対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計	
秋田周辺	73	64.0%	64	56.1%	33	28.9%	20	17.5%	19	16.7%	2	1.8%	0	0.0%	5	4.4%	3	2.6%	219	n=114
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762	n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計	
秋田周辺	59	51.3%	35	30.4%	19	16.5%	24	20.9%	21	18.3%	19	16.5%	15	13.0%	15	13.0%	1	0.9%	6	5.2%	2	1.7%	216	n=115
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750	n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組みべきだと思いますか。(特に取り組みべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計	
秋田周辺	69	60.0%	48	41.7%	38	33.0%	22	19.1%	19	16.5%	17	14.8%	0	0.0%	8	7.0%	2	1.7%	223	n=115
合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770	n=402

由利本荘にかほ圏域

有効回答者数(n)が30名と少数であるが、特徴としては以下の通り。

- ①広域化する場合に必要なことは、わずかの差で「病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」が最多となっている。
- ②最多ではないが、医療機関を選ぶ際に重視することについて、「夜間や休日も対応していること」を選ぶ割合が合計と比較すると若干大きい。
- ③特に充実してほしいことについては「総合診療医による診療」、人口減少が進む中充実させていくべきことは「医師や看護師など医療従事者の確保」を選ぶ割合が、合計と比較して若干大きくなっている。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかわからない		その他		無回答・無効		計
由利本荘にかほ	15	50.0%	12	40.0%	10	33.3%	11	36.7%	5	16.7%	9	30.0%	1	3.3%	0	0.0%	63
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=30
n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られている		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
由利本荘にかほ	16	53.3%	9	30.0%	6	20.0%	4	13.3%	3	10.0%	0	0.0%	38
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=30
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		住診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
由利本荘にかほ	11	39.3%	14	50.0%	11	39.3%	8	28.6%	4	14.3%	2	7.1%	2	7.1%	52
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=28
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日も対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
由利本荘にかほ	16	55.2%	14	48.3%	8	27.6%	10	34.5%	3	10.3%	2	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%	54
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=29
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や住診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
由利本荘にかほ	19	67.9%	12	42.9%	2	7.1%	10	35.7%	2	7.1%	2	7.1%	2	7.1%	1	3.6%	1	3.6%	0	0.0%	2	7.1%	53
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=27
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
由利本荘にかほ	24	80.0%	5	16.7%	9	30.0%	8	26.7%	7	23.3%	2	6.7%	0	0.0%	2	6.7%	0	0.0%	57
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=30
n=402

大仙・仙北圏域

有効回答者数(n)が36名と少数であるが、特徴としては以下の通り。

- ①二次医療圏広域化についてのイメージは「人口減少下において必要なものだと思う」が最多で、次いで「病院等が遠くなる」と「病院等の再編や統廃合が進む」が多くなっている。
- ②広域化の効果については、「人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく」を選ぶ割合が、合計と比較して若干大きくなっている。
- ③広域化するうえで必要なことは、「病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」が最多となっている。
- ④医療機関を選ぶ際に重視することについて、「信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること」を選ぶ割合が合計と比較すると大きくなっている。
- ⑤人口減少が進む中充実させていくべきことについて、「病院間の役割分担や連携を更に充実」を選ぶ割合が、合計と比較して若干大きくなっている。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統廃合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかわからない		その他		無回答・無効		計	
	18	50.0%	23	63.9%	18	50.0%	8	22.2%	5	13.9%	8	22.2%	0	0.0%	0	0.0%		
大仙・仙北	18	50.0%	23	63.9%	18	50.0%	8	22.2%	5	13.9%	8	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	80	n=36
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915	n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計	
	20	55.6%	12	33.3%	7	19.4%	6	16.7%	1	2.8%	0	0.0%		
大仙・仙北	20	55.6%	12	33.3%	7	19.4%	6	16.7%	1	2.8%	0	0.0%	46	n=36
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523	n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受ける体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計	
	15	41.7%	21	58.3%	18	50.0%	9	25.0%	5	13.9%	1	2.8%	0	0.0%		
大仙・仙北	15	41.7%	21	58.3%	18	50.0%	9	25.0%	5	13.9%	1	2.8%	0	0.0%	69	n=36
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751	n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日でも対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計	
	31	86.1%	19	52.8%	11	30.6%	4	11.1%	4	11.1%	1	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
大仙・仙北	31	86.1%	19	52.8%	11	30.6%	4	11.1%	4	11.1%	1	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	70	n=36
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762	n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計	
	21	58.3%	6	16.7%	11	30.6%	10	27.8%	6	16.7%	5	13.9%	2	5.6%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%				
大仙・仙北	21	58.3%	6	16.7%	11	30.6%	10	27.8%	6	16.7%	5	13.9%	2	5.6%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	68	n=36
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	10	2.5%	750	n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した診療体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計	
	20	55.6%	16	44.4%	11	30.6%	9	25.0%	8	22.2%	5	13.9%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%		
大仙・仙北	20	55.6%	16	44.4%	11	30.6%	9	25.0%	8	22.2%	5	13.9%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%	70	n=36
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770	n=402

横手圏域

有効回答者数(n)が7名と非常に少数で、特徴として言及できないが、結果は次のとおり。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統廃合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかわからない		その他		無回答・無効		計	
横手	2	28.6%	2	28.6%	3	42.9%	4	57.1%	2	28.6%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	14	n=7
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915	n=407

Q2 広域化するるとどのような効果が期待できるとお考えですか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られる		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計	
横手	4	57.1%	3	42.9%	0	0.0%	4	57.1%	0	0.0%	0	0.0%	11	n=7
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523	n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網を整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計	
横手	4	57.1%	1	14.3%	3	42.9%	3	42.9%	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	14	n=7
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751	n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日でも対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計	
横手	7	100.0%	6	85.7%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	14	n=7
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762	n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し、必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計	
横手	3	42.9%	2	28.6%	3	42.9%	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%	1	14.3%	1	14.3%	1	14.3%	1	14.3%	0	0.0%	14	n=7
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750	n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計	
横手	4	57.1%	2	28.6%	4	57.1%	2	28.6%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	14	n=7
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770	n=402

湯沢・雄勝圏域

- ①二次医療圏広域化についてのイメージは「病院等が遠くなる」が、合計と比較して構成割合が大きい。
- ②広域化の効果は、合計と異なり、わずかの差で「医師を確保する効果が期待できる」が最多となっている。
- ③広域化するうえで必要なことは、合計と異なり、わずかの差で「病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」が最多となっている。
- ④その他の設問は、構成割合が合計と同様の傾向となっている。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかわからない		その他		無回答・無効		計
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
湯沢・雄勝	57	68.7%	42	50.6%	42	50.6%	29	34.9%	18	21.7%	11	13.3%	0	0.0%	0	0.0%	199
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=83
n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られている		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
湯沢・雄勝	33	40.2%	36	43.9%	17	20.7%	18	22.0%	1	1.2%	1	1.2%	106
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=82
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		住診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
湯沢・雄勝	39	47.6%	42	51.2%	36	43.9%	30	36.6%	11	13.4%	0	0.0%	1	1.2%	159
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=82
n=398

(1) 病院等が遠くなる
については「本仙・仙」

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日でも対応している		交通の便が良いこと		診療科が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
湯沢・雄勝	58	69.9%	34	41.0%	27	32.5%	24	28.9%	10	12.0%	6	7.2%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%	160
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=83
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や住診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
湯沢・雄勝	47	57.3%	25	30.5%	25	30.5%	17	20.7%	7	8.5%	12	14.6%	7	8.5%	13	15.9%	4	4.9%	1	1.2%	1	1.2%	159
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=82
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護士など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した、病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
湯沢・雄勝	60	72.3%	27	32.5%	26	31.3%	26	31.3%	13	15.7%	11	13.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	163
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=115
n=402